

男女 共同参画

あすてっぷ

～誰もが自分らしく輝くために～

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

《仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度》



参考：内閣府「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）と最近の経済情勢の影響に関する意識調査」

近年、日本の「働くこと」を取り巻く環境は、「働きたいのに働く場がない」「仕事が忙しすぎて生活の豊かさを実感できない」「仕事と育児・介護に携わることが二者択一になっている」など、大変厳しいものとなっています。

やりがいや充実感を感じながら働き、育児・介護の時間や、家庭、地域活動、自己啓発など自分の時間を持つ生活を実現するために、今こそ、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」の取組を進めていくことが求められます。

参考：内閣府「仕事と生活の調和を実現するために」

個人についてのメリット

- ◆ 育児・介護等の家庭と仕事の両立が可能
- ◆ 仕事とプライベートのバランスがとれ、心身の健康保持増進
- ◆ 余暇活動や自己啓発、地域活動への参加など、充実した生活を実現
- ◆ 仕事の効率・満足度アップ！モチベーションアップ！



参考：大分県「ワーク・ライフ・バランス実践マニュアル」

企業にとってのメリット

- ◆ 優秀な人材の確保
- ◆ 従業員の満足度や仕事への意欲向上
- ◆ 従業員の定着
- ◆ コスト削減・生産性の向上
- ◆ 企業のイメージや評価の向上

あすてっぷの愛称…「あす」は明日と英語で私たちを表すusを意味し、「ステップ」は英語で足取りや歩調、そして段階を表すstep、また、「ぶ」は別府の「府」です。私たちの明日（未来）の、男女共同参画のまち別府を、性別にとらわれず、自分らしく自分の足取りで生きていこうという気持ちを込めています。

湯のまち『べつぶ』

第2次男女共同参画プラン

性別で生き方を決められることなく、自分の力が発揮できる社会になればいいな…



将来、子どももほしいし、好きな仕事もず~と続けていきたいな…
子育てと仕事が両立できる世の中になると
いいな…

基本目標Ⅰ

男女がともに暮らしやすい社会づくり



「あなたがあなたらしく、わたしがわたしらしく」
人生を送ることができるよう、互いの個性を大切にしましょう。

子どもたちの男女平等、男女共同参画意識を家庭、地域、学校などではぐくみましょう。

DV（ドメスティック・バイオレンス）やセクシュアル・ハラスメントは、個人の尊厳を侵害する行為です。一人で悩まず、だれか（どこか）に相談しましょう。

基本目標Ⅱ

男女がともに働きやすい環境づくり

労働時間や人事評価方法を見直し、男性も女性も働きやすい職場環境を整えましょう。

性別にかかわりなく個人の意欲、能力に合った採用、管理職などへの登用を進めましょう。

男女が協力して、育児、介護、家事や地域活動に積極的に取り組むことができるよう、家族や周囲の人と、仕事や家庭などでの役割分担について話しましょう。

